

会長よりご挨拶

青葉若葉をわたる爽やかな風が、肌に快い季節の今日この頃ですが、会員の皆様には、その後如何お過ごしでしょうか？

昨年 4 月から、会長としての務めを仰せつかいましてから今日まで 1 年が過ぎましたが、ふり返りますと、いろいろな行事を取り行い、又他県の県人会との交流の土台が出来、そして 25 周年の記念誌を発刊出来たこと、などの事業も、お蔭様で一応何とか出来たかなァー・・・と一息ついているところでありますが、これも偏に会員各位のご支援がありましたことと、傍らで支えて下さった役員各位のご協力の賜物であることに、深く感謝申し上げる次第です。

これから更なる 1 年間も、会員の皆さんが楽しく参加出来て、お互いに親睦を深め合うことを第一として、事業を計画し進めて参りますので、引き続き皆様のご支援を、宜しくお願い致します。

※定期総会と懇親会のご報告

武長会長初の総会と懇親会は 4 月 20 日(日)静岡市内のホテルで開催されました。

今年の総会の司会は平成 12 年の創立 10 周年記念行事以来久し振りに真野恵美子さんをお願いしました。弁舌さわやかな司会者の開会宣言で始まり、武長会長挨拶、福井県東京事務所の副所長に 3 月着任された伊藤幸彦様、福井新聞社名古屋支社長の竹内慎一様からのご祝辞を頂き、議案審議に入り武長会長が議長に就き事業報告、事業計画等々の提案説明に続き、会計担当の北川幹事から決算報告と予算案の提案説明、更に山下幹事から会計監査報告があり、質疑応答で提案された「本年度からは繰越残金の多少に関わることなく、新会員への呼びかけや、会員が一人でも多く参加出来る有益な行事を進めてほしい。」とのご意見等があり全員一致の賛成をいただきました。



※新年度からの新役員紹介と承認

武長議長の提案で次の3名の方が新役員としてご活躍下さいます。

事務局長 小林 健 氏 (旧今庄町)
幹事 上澤房子 氏 (福井市)
会計監査 中村正明 氏 (大野市)

※創立 25 周年記念誌発刊の報告と協賛者へのお礼

飯田編集委員長に代わり、谷田相談役がお礼のご挨拶を申し上げます。以上全ての議案審議を全員一致で承認となり、真野司会者の閉会の挨拶で 25 回定期総会が終了致しました。

※「創立 25 周年を祝う懇親会」

懇親会では会場を盛り上げて頂こうと名司会者の真野さんに続けてお願いしました。

今回の懇親会には、岐阜福井県人会の藤井国雄会長様を始め総員 8 名の役員の方々のご出席を頂きました。

実は昨年末岐阜福井県人会の会長、副会長、常議委員長 3 名様が来静されて岐阜、静岡の福井県人会は今後親密な交流を深めることで合致、今年 1 月には静岡福井県人会から会長、事務局長、相談役の 3 名が「岐阜福井県人会創立 44 年の新年会」に出席して、更に深い絆を確認させて頂きましたので、今後共益々情報交換、交流の輪を大切にしていきたいとの強い思い入れの表れであります。岐阜福井県人会からのご参加者を紹介致します。

会長	藤井国雄 様	副会長	村下尙刑 様	副会長	三田佳宏 様
監事	堂本敏和 様	常議委員	鈴木みちこ 様	常議委員	津川寿子 様
常議委員	高橋輝子 様	常議委員	松浦啓三郎 様		

懇親会は真野司会者の進行で、先ず福井県東京事務所伊藤副所長様の発声で乾杯し、会が始まり暫くして「記念誌」の内容を谷田相談役と玉木前会長が写真の内容までも詳しく説明を行いました。

余興として大橋忠さんのハーモニカ演奏そして参加者全員で元気に「故郷」を歌い、最後は古川会長代理の「来賓の皆様への感謝とお礼」の閉会挨拶に続き、岐阜の藤井会長の声高らかな万歳三唱で終了となり、とてもなごやかな懇親会となりましたことを全会員の皆様にお伝えいたしますと同時に今後共会へのご参加をお願い申し上げます。

※祝電を武長会長宛にいただきましたので報告致します。

福井県知事 西川一誠様より

このたび、静岡福井県人会創立 25 周年祝賀会が盛大に開催されますことを、心からお祝い申し上げます。皆様のたゆまぬご努力により会の活動を継続され、ふるさと福井の発展にご尽力を賜りますことに厚くお礼申し上げます。静岡福井県人会の今後ますますのご発展と、本日お集まりの皆様のご健勝、ご多幸をお祈りいたします。

東京福井県人会会長 松平宗紀様より

創立 25 周年おめでとうございます。武長会長様はじめ会員の皆様のご活躍の賜物と存じます。今後ますますのご発展と皆様のご活躍、ご健康を祈念申し上げます。

以上静岡福井県人会 事務局より

今回発刊致しました25周年記念誌「25年のあゆみ」を全会員の皆さんにお届け致しました。そして同時に今日まで県人会の発展にご支援頂いた方、更には今回の、記念誌の発刊にご協力頂いた方など、多くの方にこの記念誌を、お贈りさせて頂きました。

その時から今日までに、お贈りした多くの方々から、お礼と感謝の言葉を書面にして頂戴しておりますので、これを皆さんにお知らせ致します。

・ 栗田幸雄様・・・元福井県知事

このたびは、「静岡福井県人会25年のあゆみ」をお送り下さいまして本当に有難うございました。

初代会長として平成2年2月から平成17年3月まで15年の長きにわたり静岡福井県人会の発展に尽くされた貴方様のご努力に心から敬意を表します。特に、平成11年に始まった富士登山や平成12年に行われた10周年記念式典は特筆すべきものです。

10周年記念式典には私も招待して頂き、その折の写真を懐かしく見せて頂きました。小生退任後11年、この4月で84歳になりますが、お蔭様で元気に結構忙しい日々を送っております。

今後共静岡福井県人会がますます発展されますことをお祈り致します。

平成26年4月吉日

・ 川勝平太様・・・静岡県知事

謹啓、時下益々御清祥のことと御慶び申し上げます。

さて、この度は、ご刊行されました静岡福井県人会「25年のあゆみ」を、御恵送賜り、誠に有難うございました。永年の間、皆様のご活躍されたご様子が、当時の写真により、手に取るようにわかり、しばし拝読致しました。桜のつぼみがようやく、ひとつふたつとほころんでまいりましたが、春とは未だ名ばかりの冷たい風が吹いております。時節柄、どうぞご自愛下さいませよう、又谷田様の益々のご活躍を心からお祈り申し上げます。

敬具

平成26年4月吉日

・ 松平宗紀様・・・東京福井県人会会長

ご丁寧に「静岡福井県人会25年のあゆみ」をお送り頂き、誠に有難うございました。厚く御礼申し上げます。

記念式典には出席出来ず、申し訳れございません。

皆様に、よろしくお伝え下さい。

平成26年4月吉日

・林 健彦様・・・・・・・・東京福井県人会副理事長

先日は、貴会の「25年のあゆみ」を御送付頂き有難うございました。輝かしい御活動が良くわかります。今後の益々のご発展をお祈りします。東京県人会も、6年後に120周年を迎えますが、近年参加者も減り具合です。・・継続は力・・を目標に一步一步進めて行きたいと考えています。とり急ぎ御礼申し上げます。

平成26年4月吉日

・宮崎 順子様・・・・・・・・東京福井県人会事務局長

この度は、貴重な記念誌「25年のあゆみ」を賜りまして誠に有り難うございました。武長会長様はじめ会員の皆様のご努力の積み重ねの結果であり、温かな交流の証の一冊であると感心致しました。

表紙の見事な富士山、静岡福井県人会の会旗、そして力強く温かみのある題字、皆さんの笑顔の記念写真などから、これまでの会員の皆様が、手を取り助け合い、また語り合い楽しいひと時を共有されてきたことがよくわかります。巻末の年表の作成などは、本当に繊細な作業であられたことと編集にあたられました会長様はじめ皆様のご苦労をお察し致します。写真集の中に「福井祭り東京2013」の2枚があり、昨年武長会長や谷田様にもお出まし頂きましたことを懐かしく思い出しました。最後になりましたが、創立25周年、誠にありがとうございます。静岡福井県人会と東京福井県人会の交流が、今後益々深まりますよう希望致します。

平成26年4月吉日

・増山 修様・・・・・・・・元福井県名古屋事務所初代所長

静岡福井県人会創立25周年 おめでとうございます。

また、静岡福井県人会「25年のあゆみ」の発行を重ねてお祝い申し上げます。貴重な記念誌を頂きまして有難うございました。一頁、一頁、お一人お一人、あのこと、このことと、読ませて頂き、一つ一つが楽しい思い出として蘇って来ました。名古屋に赴任し、静岡福井県人会のご活躍をお聞きし、早速谷田会長様のところに押しかけ、いろいろお話をお伺いさせて頂きました。特に、名古屋在任中はなかなか参加出来なかった「富士山登山」を帰福した平成12年7月に実現したことを今も「世界遺産 富士山」のニュースを見るたびに強く思い出します。今度機会があれば、ゆっくりと静岡を訪れたいと妻とも話をしており、皆様にお会い出来ればと期待もしております。皆様のご健勝、ご多幸、ご活躍そして静岡福井県人会の益々のご発展をご祈念申し上げます。

平成26年4月吉日

・吉 村 治 様・・・元福井県名古屋事務所三代目所長

今年は雪の少ない冬でしたが、彼岸になっても寒い日が続いております。

谷田さんには、大変お元気の由、お喜び申し上げます。

さて、この度は、立派な記念誌「25年のあゆみ」をお送り頂き誠に有難うございました。私も2年という短期間でしたが、皆様とお会い出来たことは、忘れられない思い出となっています。

県人会の益々のご発展を祈念申し上げます。

平成26年4月吉日

{以上の方々から礼状を頂きました。又電話でのお礼を頂いた方は、元福井県
[名古屋事務所二代目所長の前田清作様からでした。・・・以上です。]

谷田相談役が「FM-Hi ラジオ」の「さわやか談話室」に生出演

この談話室は、2014年3月9日
午前9時から9時30分まで放送
されました。この「さわやか談話室」
に、ゲストとして静岡福井県人会相
談役の谷田昭夫氏が出演し、インタ
ビューの宮川ひろしさんと、パーソ
ナリティの佐藤方美さんの司会で
「静岡福井県人会の創立から今日まで
の活動報告」をラジオ局を通じて
県民の皆さまにお話されました。 同局のホームページで再聴出来ます。



、[このラジオ放送について、元会長の前田賢一さんより・・・ひとこと]

今回、谷田相談役がシテイエフエム静岡の30分番組に出演して、静岡福井県人会について、会の内容や組織に就いて詳しく話されました。その録音がネットで聴けますのでご紹介します。「さわやか談話室」で先ず検索して「バックナンバー」をクリックすると、3月9日放送分として、聞くことが出来ますので皆さん是非聴いて下さい。

以上 お知らせ致します。

ふる里 福井からのニュース

① 舞鶴若狭自動車道が7月中に全面開通。

建設が進む舞鶴若狭自動車道の小浜ICから敦賀JCTまでに延長39kmが7月中に全線開通となる見通しである。

愛称は「若狭さとうみハイウェイ」で、京都府の舞鶴東ICから鶴賀JCTまで。福井一小浜間の時間が、約30分短縮される。

② 福井県海浜自然センターが4月にオープン。

若狭町に建設され、うみ(海・湖)のステキ発見館としてリニューアルされ愛称は「若狭三方マリンパーク」で、若狭湾や三方五湖などに生息する魚類を、大、小35台の水槽で、見学出来るものです。

・・・5月の行事のご案内・・・

全国 花のまちづくり三島大会

みしま花のまちフェアを観る。

全国花のまちづくり地方大会は、今年は静岡県の三島市で開催されることになりました。この催しは三島の街で、いろいろな花をより美しく形、又デザインされた、花の造形美を観て楽しむことと、併せて三島駅のすぐ前から見られる、自然豊かな緑の公園内、そして清らかな水辺(源兵衛川)を、俳句の一句でも、ひねりながらの散策であります。更に昼時には、この街でも名物の釜飯と、鴨料理などの食事を楽しみましょう・・・との企画です。

会員の皆さん、爽やかな5月の、緑一ぱいの三島の街へお出かけ下さい。

詳細は、次の通りです。

日時：平成26年 5月31日(土) 午前10時に三島駅南口前に集合。

会費：昼食の会費のみ、男性¥3,000.- 女性¥2,500.-程度。

申し込み〆切：5月24日(土)までに、事務局へ

平成26年度、年会費の納金のお願い。

今年度の年会費(¥3,000円)を6月30日までに、既にお届け済みの払込み取扱票で県人会口座に、振込みをお願いします。

尚、次の方は4月20日の総会の時に納めて頂いた方、と4月29日現在で振り込んで下さった方です。この会報の掲載を以って領収書に替えさせていただきます。

(50音別・納金者名、敬称は省略します。ありがとうございました。)

天谷 昇	稲木文秀	井村幸広	上澤房子	内田文江	大田 太
大久保昌彦	奥村秀生	大橋 忠	北川 達	小林 健	米野正則
佐々木 修	島田晴美	武長敏彦	谷田昭夫	玉木重典	中村正明
深水 実	古川一夫	前田賢一	真野恵美子	南 弘	三宅 明
宮谷為男	森永泰信	山下光男			以上